

2022年9月21日

各位

会社名 ライフネット生命保険株式会社  
代表者名 代表取締役社長 森 亮介  
(証券コード:7157 東証グロース市場)

**ライフネット生命保険 茨城県つくば市の  
全市立中学校など 19 拠点に LGBTQ に関する児童書を寄贈  
大人も子どもも、自分らしく生きることのできる社会を実現するために**

ライフネット生命保険株式会社 (URL: <https://www.lifenet-seimei.co.jp/> 本社:東京都千代田区、代表取締役社長:森亮介)は、茨城県つくば市にある全市立中学校 12 校、義務教育学校 4 校、不登校支援拠点 3 ヶ所に LGBTQ に関する児童書を計 19 セット寄贈したことをお知らせします。LGBTQ に関する児童書の寄贈は、ライフネット生命が展開している「レインボーフォトプロジェクト」の一環であり、2016 年から継続している取り組みです。



#### ■ 本取り組みの概要

ライフネット生命が行っている「レインボーフォトプロジェクト」は、LGBTQ に関するイベントにライフネット生命が出展した際、当社のブースに訪問して下さり写真撮影をしていただいたお客さま一人あたり 100 円を当社が積み立て、その資金を元に LGBTQ に関する児童書を購入し、購入した書籍を全国各地の図書館や学校に寄贈する活動です。

当社は、2022 年 4 月 22 日(金)から 4 月 24 日(日)の 3 日間にわたって代々木公園および周辺で開催された「東京レインボープライド 2022 プライドパレード&プライドフェスティバル」にブースを出展し、1,400 名を超えるお客さまに写真撮影のご協力をいただきました。その結果、LGBTQ に関する児童書を 19 セット購入することができ、この度、つくば市の全市立中学校 12 校、義務教育学校 4 校、不登校支援拠点 3 ヶ所に寄贈しました。

ライフネット生命保険株式会社

Copyright© LIFENET INSURANCE COMPANY All rights reserved.

1

# レインボーフォトプロジェクト

「レインボーフォトプロジェクト」はイベント期間中にフォトブースで写真を撮影していただくことで、LGBTQ+をサポートする活動の資金が貯まる取り組みです。

## 参加方法



### 貯まった資金の使われ方 ※寄贈先も募集中！

LGBTQ+に関する書籍や児童書を地方自治体・学校などの教育機関等への寄贈に充当します。今まで、沖縄県（那覇市）、三重県（津市）、福岡県（福岡市）、東京都（渋谷区・江戸川区・目黒区）、大阪府（豊中市、堺市）、千葉県（千葉市）、茨城県（つくば市）の図書館や施設、学校に寄贈しました。【2022年9月時点】  
<https://www.lifenet-seimei.co.jp/rainbow/>

## ■ 寄贈書籍について

今回つくば市に寄贈したLGBTQの児童書は、情報の新しさや、わかりやすさなどの観点から、以下の3冊を当社にて選定し、1セットとして寄贈しました。

- ・日高庸晴『パワポ LGBTQをはじめとするセクシュアルマイノリティ授業』（少年写真新聞社,2019年）
- ・社会応援ネットワーク『図解でわかる 14歳からのLGBTQ+』（太田出版,2021年）
- ・パレットーク『マンガでわかるLGBTQ+』（講談社,2021年）

## ■ 茨城県つくば市長 五十嵐 立青様のコメント

つくば市では、LGBTQを重要なテーマとし、職員・教員研修や各種制度改正などの取り組みを進めています。このようなタイミングで、LGBTQに関する図書を御寄贈いただき、誠にありがとうございます。頂戴した図書については、悩みを抱える児童・生徒のために各施設で有効に活用させていただきます。また、ただ本を学校に置くだけでなく、LGBTQに対する理解を学校全体で進め、多様性を尊重しあえる学校とはどのような場なのかをみんなで考えるきっかけとし、悩みを抱える児童・生徒が一人でも多く安心して学校生活を送れるようにしていきたいと思っております。

## ■ ライフネット生命保険株式会社 代表取締役社長 森 亮介のコメント

このたび、茨城県つくば市にLGBTQに関する児童書を19セット寄贈しました。つくば市は、ファミリー層が多く、今後は児童数の増加に伴い教育需要が一層高まっていくことが見込まれています。寄贈図書をきっかけに、多感な思春期を過ごす当事者の支えとなり、非当事者の方々の気づきのきっかけになって理解者や支援者の増加につながればと考えています。大人だけではなく子どもたちも含めて、人々が自分らしく生きることのできる社会をつくば市と共に実現していきます。

## ■ ライフネット生命とダイバーシティ&インクルージョンの取り組み

ライフネット生命は、「正直に経営し、わかりやすく、安くて便利な商品・サービスを提供することで、お客さま一人ひとりの生き方を応援する」という経営理念のもと、インターネットを主な販売チャネルとする生命保険会社です。役職員の行動指針として掲げている「[ライフネットの生命保険マニフェスト](#)」の中には「私たちは、多様性を尊重し、協力しあうことで、変化に対応しつづける。」という一文があり、多様性とチームワークは当社を象徴する企業文化として浸透しています。

実際に、「[採用マニフェスト](#)」において、多様性を重視し、性別、性的指向、性自認、性表現、国籍、学歴について不問とすることを公開しているほか、ウェブサイトおよびオウンドメディアサイトにおいてLGBTQ 等に関する情報発信を実施しています。また、社内横断のダイバーシティチームを組織し、多様な価値観を受け入れる組織文化育成のための外部講師を招いた社内研修のほか、LGBTQ 当事者の意識調査(宝塚大学の日高庸晴教授に委託)なども行っています。また、同性・異性問わず、パートナーのための看護休暇取得を可能とする人事制度も整備しています。

### ライフネット生命について URL: <https://www.lifenet-seimei.co.jp/>

当社は、「正直に経営し、わかりやすく、安くて便利な商品・サービスを提供することで、お客さま一人ひとりの生き方を応援する」という経営理念のもと、インターネットを主な販売チャネルとする生命保険会社です。デジタルテクノロジーを活用しながら、保険相談、お申し込みから保険金等のお支払いまで、一貫してお客さまの視点に立った商品・サービスの提供を実現するとともに、オンライン生保市場の拡大を力強く牽引するリーディングカンパニーを目指します。

会社及び商品の詳細は <https://www.lifenet-seimei.co.jp/> をご覧ください。  
株主・投資家向けの情報は <https://ir.lifenet-seimei.co.jp/ja/> をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先  
経営企画部 03-5216-7900